宝塚病院

地域に寄り添う 四字医語レター

Vol. 06

今号のテーマ　医療は唯一無二

宝塚病院は開業以来、地域のみなさまに寄り添ってまいりました。患者さん一人ひとりに合った適切な医療サービスを提供し、新しい医療技術や時代に沿った設備を整え、困っている人たちを一人でも多く助けてまいります。子供からお年寄りまで老若男女問わず、みなさまにとって「唯一無二」の病院となれるよう、しっかりと向きあい治療を行います。これが宝塚病院の目指す医療です。宝塚病院は、これからも地域を愛し、あなたに寄り添います。

医療法人回生会 宝塚病院
院長 馬殿正人

専門医からの一言アドバイス　麻疹（はしか）

春に流行する病気にご用心！

冬の厳しい寒さから解放され、心も体も暖かくなる春ですが、実は健康面で気をつける点が多い季節です。花粉症や、新生活のストレスで発症する五月病だけではありません。子供が、春に発症しやすい感染症ウイルスの麻疹（はしか）に注意が必要です。大人がかかると重症化するケースもあります。

Q1 麻疹は何が原因で起きますか？

麻疹が春に流行する一因となるのが「新しい環境」です。新学期や新入社、部署の異動など、大勢の人が集う機会が増えることで麻疹ウイルスに感染する確率が高まります。麻疹は強力な感染力を持ち、インフルエンザの10倍に相当します。感染していることに気付かず、職場や学校でウイルスをまき散らし、免疫のない人が空気感染、接触感染、飛沫感染をするケースが増えています。免疫を持たない人がウイルスに接触すると、ほぼ100％感染します。

Q2 どんな症状がありますか？

38℃以上の発熱、全身に現れる発疹、風邪に似た症状（頭痛・咳・鼻水）、目の充血、動けないほどの倦怠感を伴い、回復までには10日間～２週間ほどかかります。また、肺炎、中耳炎、心筋炎、脳炎などの合併症を引き起こすことがあるので注意が必要です。麻疹は従来は小児期の感染症とされていましたが、近年、免疫を持たない成人での発症が問題化しています。

Q3 どうすれば予防できますか？

麻疹を防ぐためにもっとも有効な予防策は予防接種ですが、普段から手洗い、うがいを怠らないようにすることが大切です。また、混雑する場所や人ごみには近づかないようにし、免疫を落とさない生活を送りましょう。十分な睡眠と3食バランスの良い食事を摂るよう心がけてください。

春に食べたい！
彩り豊かな病院食

宝塚病院の美味しいレシピ　トマトゼリー

宝塚病院の病院食は、味が自慢です。今回は、高血心臓病の方でも美味しく食べられるデザートレシピのトマトゼリーをご紹介します。

トマトゼリー（１人前）

<材料>

トマト９０ｇ　砂糖(上白)１３ｇ　オレンジジュース５０ｇ
レモン果汁１ｇ　ゼラチン１ｇ　水６ｇ

❶ 粉ゼラチンを水でふやかす。
トマトはヘタを取り湯むきし、２㎝角に切る。

❷ 鍋に①のトマト、砂糖、オレンジジュースを入れ、火にかける。
沸いたら弱火にして２分程そのまま火にかけ、ふやかしておいたゼラチンを加えて溶かし、火を止めレモン汁を入れる。

❸ 氷水を入れたボウルに②をあて、混ぜながら冷ます。
とろみがついたら器に流し入れ、冷蔵庫で１時間位冷やし固める。

宝塚病院からのお知らせ

①診療体制の変更

令和４年４月より、当院の診療体制が変更となります。

【循環器内科】
〈退職〉佐藤　明日香医師（４月末まで）
〈着任〉米澤　朋子医師（５月２日～）　水曜日午前診、木曜日午前診

【脳神経外科】
〈着任〉花山　寛朗医師（５月１１日～）　水曜日午前診
〈変更〉小田　恭弘医師（５月１０日～）　火曜日午後診、金曜日午後診

【外科】
〈退職〉徳原　克治医師（４月末まで）　※火曜日午前診は馬殿　徹也医師へ変更
〈退職〉吉田　明史医師（４月末まで）　※金曜日午前診は平　充医師へ変更

【整形外科】
〈退職〉河中　沙百合医師（４月末まで）
〈着任〉鳥田　敬一郎医師（４月６日）～

②MRI 装置の更新工事について

令和４年５月末～令和４年７月中にかけて検査精度の向上と、患者さんに安心して検査を受けていただけるよう、MRI 装置の更新工事を実施いたします。
工事期間中は、作業に伴う騒音・振動の発生などにより患者さん、ご家族ならびに近隣の住民の方々に大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

宝塚病院
トップページ
QRコード